今年度　お世話になる皆さんです。よろしくお願いします。

（敬称略）

地　区	自　治　会　長	体　育　推　進　員		青少年育成協力推進員
圦の宮	山田　栄斗	清水　靖士	富田　さとみ	長屋　茂喜
習北	平墳　章二	国広　隆（副員長）	平墳　麻里子	江崎　毅
習中	喜多村　淳児	富田　康浩	中西　千春	山田　清之
習南	長井　浩一	西村　修（会計）	中嶋　えり子	多賀　博史
福寿	小林　敏明	柿迫　健一	高木　幸恵	宮野　真吾(会計)
共栄	丸山　仁（副会長）	富田　慎太郎	宮野　未愉	坂口　貴
大興	早野　恒憲（監事）	椙山　康彦	髙木　涼子	藤墳　政美
三共	藤墳　修吉	多和田　圭佑	三宅　理恵子	児玉　茂隆（員長）
大門	田中　藤史美	斉木　邦仁	多和田　由貴乃	今西　良幸
勝一色	多和田　敦	小川　一仁	倭　裕子	坂口　久年
親和	高木　好己(会長)	粟野　剛	髙木　美和（書記）	富田　聡子(書記)
在原	藤墳　幸生(監事)	木村　紀彦	藤墳　裕子	広瀬　芳隆
若宮	髙木　利樹	安田　秀喜	藤墳　みさお	藤墳　秀典(副員長)
天王	清水　敏則	高野　和好	伊東　佳子	髙木　一之
東和	髙木　博之	谷口　豊（員長）	田中　麻里	多賀　健一
昭和	髙木　悟	廣瀬　忠雄	廣瀬　育子	臼井　幹男
朝日	鈴木　昌光	岡川　武	井村　やちよ	山元　剣（監事）
新町	加納　伸也	中村　成希	室井　恵子(副員長)	小寺　祐二

表佐まち協だより ちさと

2025年5月 1日
表佐まちづくり協議会
垂井町表佐1723-1
Tel・Fax22-1011
Mail:osakou@town.tarui.lg.jp
広報部会

まち協ホームページへのアクセスはこちらのＱＲコードから

上記の他、表佐を支えていただいている表佐まちづくり協議会への参画団体を紹介します。
表佐小学校・ＰＴＡ　表佐こども園・保護者会　不破中学校・ＰＴＡ　表佐駐在所　消防表佐分団　表佐寿会　子ども会育成会　民生・児童委員　スポーツ推進員　交通安全表佐支部　表佐商工会　農事改良組合　表佐アグリ　表佐地区推進会議　ささえあい連絡会　表佐太鼓踊り保存会　ちさと子ども教室　福祉推進員会　地域防犯推進員会　ハリヨ・ほたるを育てる会　ＪＡ垂井支店　地区在住町議会議員　遺族会　表佐地区まちづくりセンター　（順不同）

ハリヨ便り

「昭和の初め、大垣の女学校の生徒が修学旅行で箱根へ来て、記念写真を撮るというので、大勢の生徒が渓流に架した吊り橋の上に並んだ。すると吊り橋がグラグラ揺れだしたのに驚いて生徒が騒ぎ立てたので、振動が益々激しくなり、そのために吊り橋の鋼索が裁たれて、橋は生徒を乗せたまま渓流に墜落し、無残にも大勢の死傷者を出した」（寺田寅彦著「災難雑考」より）▼30年以内に80％の確率で起きるとされる南海トラフ地震の最大死者は、29万人と推定されると政府発表があった。先月はミャンマーで大地震、日本では昨年の能登半島地震、前には東日本大震災、阪神・淡路大震災と多くの人命や財産が失われた▼寺田寅彦氏は「地震の現象」と「地震による災害」とは区別し、「現象」は人間の力でどうにもならなくても「災害」の方は注意次第で軽減されると述べている▼地震だけではない。表佐では山林火災や津波はないが、風水害はある。平時における備えと災害教育が必要である。

５・６月の行事・講座のご案内

5月 行事・講座・教室名	内容	実施日	時　間	場　所
スマホ教室	初めてのスマートフォン（今年は、9月と3月にも開催します）	8、15、22、29（木）	13:00～15:15	表佐まちセン
ちさと子ども教室	サツマイモの苗を植えます（大人のみで実施）	１０日（土）	9:30～11:30	表佐小南畑
料理教室	ヘルシーご飯に挑戦	１０日（土）	10:00～13:00	表佐まちセン
ちさと子ども教室	茶道教室	２４日（土）	9:30～11:30	表佐まちセン
いきいきふれあいサロン	楽器の演奏にあわせて合唱しましょう（二胡と６０G&Hによる演奏）	２２日（木）	10:00～11:30	表佐まちセン

感染症の流行、その他状況によって、延期・縮小・中止の場合があります。その場合には、回覧やホームページ等でお知らせします。

6月 行事・講座・教室名	内容	実施日	時　間	場　所
園芸教室	夏野菜の管理のポイントを学びます（後日募集）	１日（日）	13:30～15:30	表佐まちセン
寄せ植え教室	夏向きのお花で寄せ植えします。（後日募集）	６日（金）	14:00～15:00	表佐まちセン
ハリヨ・ほたる祭り	今年もハリヨを展示します	７日（土）	18:00～21:00	ハリヨの里
ダンボールコンポスト講習会	エコノミーとエコロジーの両立（後日募集）	９日（月）	13:30～14:30	表佐まちセン
ちさと子ども教室	ショートテニス教室	１４日（土）	9:30～11:30	表佐小体育館
ちさと子ども教室	とうもろこしの収穫。たくさんとれるかな？	２１日（土）	9:30～11:00	表佐小南畑
いきいきふれあいサロン	表佐小学校１年生と６年生の皆さんと交流します	２６日（木）	10:00～11:30	表佐まちセン
カワニナ採り	ほたるの幼虫のエサのカワニナを採ります	２８日（土）	9:00～11:00	ハリヨの里
子どもお箏教室	お箏の魅力に触れましょう	２８日（土）	10:00～12:00	表佐まちセン

行事の詳細は、近づきましたら回覧・全戸配布でお知らせします。

表佐地区まちづくりセンター　５・６月の休館日

５月	**２日（金）**	６月	３日（火）
	３日（土）～６日（火）		１０日（火）
	１３日（火）		１７日（火）
	２０日（火）		２４日（火）
	２７日（火）		

料理教室の一コマ（６年度）

令和７年度　表佐まちづくり協議会事業計画概要

	生涯学習事業	地域ふれあい事業	協働のまちづくり推進事業
	生涯学習推進のために各種講座を開催し、住民の学習機会の拡大や充実、生活の向上、能力の向上を目的とする。	歴史・文化の保存継承及び発展に関わる事業や、体育事業や交流事業を通じ地域の絆を深め、ふれあいの場を提供する。	各種広報活動や防災・防犯、環境美化など、誰もが住みたいまちづくりを模索し、地域の発展を目的とする。
具体的な事業	教養講座事業 ・園芸教室　・寄せ植え教室 ・剪定教室　・陶芸教室 ・手芸教室　・料理教室 ・スマホ教室・パソコン教室 ・創作教室 ・文化講演（歴史、文化） スポーツ教室 健康づくり事業 ・認知症対策教室 ・保健センター教室 安全対策事業 ・防犯教室　・交通安全教室 ちさと子ども教室事業 ・実行委員により年１７回程度の教室を開催	地域福祉推進事業 ・ふれあいサロンの支援 ・地域ささえあい活動の支援 青少年健全育成事業 ・青少年健全育成地区民大会 ・青少年非行防止パトロール ・ラジオ体操の集い＋１ ・三世代親子なかよし祭り 地域体育事業 ・合同体育祭 ・スポレク大会 地域にぎわいづくり事業 ・表佐夏まつり　・文化祭 ・ふれあいウォーキング ・クラブ・サークル活動支援 男女共同参画の推進 地域伝統文化継承事業（協賛） ・表佐太鼓踊り　・表佐祭り	防犯・安全対策事業 ・地域見守り隊 ・地域防犯パトロール　・地域交通安全 防災ネットワーク事業 ・防災訓練　・防災リーダー養成 ・防災資料作成 環境美化・景観維持事業 ・美化デー、中川美化運動 ・ハリヨ・ほたるの里づくり ・ハリヨ・ほたる祭り ・ダンボールコンポスト講習 子育て・高齢者支援事業 ・ふれあいキッズ ・高齢者ネットワーク 広報・情報発信事業 ・広報紙「ちさと」発行 ・まちづくり協議会ＨＰ充実 ・センター利用向上
・各団体の活動が十分に目的達成できるよう連絡調整、支援をします。 ・その他地区事業として効果的な事業を推進します。			

令和７年度　表佐まちづくり協議会予算

収入　　単位：千円

項　　目	令和７年度予算額	前年度予算額	比較	備　考
交　付　金	2,219	2,223	△4	町交付金
補　助　金	713	706	7	各種団体活動・提案型事業補助金
助　成　金	400	400	0	連合自治会助成金
寄　付　金	1	1	0	協賛寄付金
繰　越　金	244	497	△253	前年度繰越金
雑　収　入	5	3	2	コピー機使用料等
合　　計	3,582	3,830	△248	

支出　　単位：千円

項　　目	令和７年度予算額	前年度予算額	比較	備　考
運　営　費	1,256	1,250	6	報酬、消耗品、備品、リース料、保険料等
生涯学習事業費	232	309	△77	園芸教室等各種講座･教室開催費
ふれあい事業費	1,047	1,125	△78	体育祭、文化祭、夏まつり開催費等
まちづくり事業費	120	161	△41	環境保全活動、防犯・安全、広報ちさと等
提案型協働事業費	250	270	△20	防災意識向上、体制構築等
各種団体活動費	673	673	0	青少年育成、体育推進、子ども教室等
予　備　費	4	42	△38	
合　　計	3,582	3,830	△248	

支出予算は流用することができる。

信頼関係を構築して地域の課題に対応しよう

表佐まちづくり協議会
会　長　　富田　收

本年度、表佐まちづくり協議会会長に就任することになりました富田收です。このような重責を担うことになりましたが皆様方のご理解とご協力を得て、微力ながら務めさせていただきますのでよろしくお願いいたします。

退任されました桑原良樹会長には、これまで協議会の事業の遂行に際しまして多大なご尽力を賜りましたことを心からお礼お申し上げます。また退任後におかれましても、引き続き助言をいただきますようお願い申し上げます。

さて、表佐地区のまちづくり協議会の基本方針は「郷土の絆を深め、連携を強くし、住みよいまちづくりをしよう」です。現在、日本では人口減少や少子高齢化また価値観や生活スタイルの多様化が進み、人との関係のあり方が変わってきています。それは地域への関心の希薄化、地域活動の担い手不足となり社会全体にとって大きな課題となっています。この課題に対応するためにも地域の皆さんが、話し合い助け合ってお互いの信頼関係を築くことが大切です。その中心となるのがまちづくり協議会です。みなさんの協力を得ながら、少しでも住みよいまちになるよう精一杯務めさせていただきます。よろしくお願いいたします。

令和７年度　表佐まちづくり協議会事業計画

表　佐　地　区　防　災　訓　練

【めざすすがた】

「安心して暮らせる　希望のある表佐」

【基本方針】

「郷土の絆を深め、連携を強くし、住みよいまちづくりをしよう！」

表　佐　祭　り（こ　ど　も　神　輿）

１．具体的活動目標

（１）安全で安心して生活できるまちづくり

（２）スポーツや生涯学習、クラブ活動の活性化

（３）青少年の自主性や健全な育成

（４）高齢者の活性化や子育て支援、福祉の推進

（５）郷土の伝統や文化と共生できる表佐

（６）自然環境保全や省資源活動で、住みよい環境や明るい人間関係

（７）男女共同参画の推進

（８）まちづくり協議会構成団体の諸活動を支援

ラ　ジ　オ　体　操　の　つ　ど　い　＋　１

い　き　い　き　ふ　れ　あ　い　サ　ロ　ン